

2021年 10月 3日 《誕生祝福式》

主 日 礼 拝

①8:30am ②10:30 ③1:30pm ④7:00

司 会 ②白川 達男兄

奏 楽
祈 禱 ②村山けい子姉

賛 美 聖歌232番 ～父の涙～

平和の祈り

聖書朗読 ルカによる福音書15章11～20節

特別賛美 ①②大和青年会／③④アサリオン

メッセージ 「立ち上がり、共に出掛けよう！」

石井 潤 牧師

献 金 聖歌453番 ～あなたの声を求めて～

祝 禱

お知らせ [司会者]

賛 美 ～主を待ち望む者は～

☆礼拝にお越しくくださった皆様を心よりご歓迎いたします！☆
《今週のお知らせ》

★本日も礼拝の恵みを心より感謝致します。今週も主の守り、祝福を祈ります！

☆今週の祈り会は ○早天祈禱会：明朝6時。◎祈禱会：木曜朝10時半～、
夜7時半～（大和の祈禱会に参加）。○準備祈禱会：土曜夜8時。

★来週の日曜礼拝では聖餐式を行います[大切に！]。〈司：石井兄／祈：白川兄〉。

☆一年に一回聖書を完読できる！ Bible Reading Plan [10/3- /10]

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
旧約	イザヤ 34-36	37	38-40	41-42	43-44	45-47	48-49	50-52
新約	エペソ 2	3	4	5	6	ピリピ 1	2	3
チェック	〇〇〇〇	〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇〇

「立ち上がり、共に出掛けよう！」

～放蕩息子の決断と勇気～

「そこで彼は本心に立ちかえて言った、『父のところには食物のあり余っている雇人が大ぜいいるのに、わたしはここで飢えて死のうとしている。立って、父のところへ帰って、こう言おう、父よ、わたしは天に対しても、あなたにむかって、罪を犯しました。』

ルカによる福音書15章17・18節

本日の聖書箇所は有名な「放蕩息子」の物語です。父親から財産を受け取って父親から離れて自分だけで生きて行こうとした次男の物語です。しかし、その財産をきちんと使わずに、やりたい放題やって、財産を使い果たしてしまいました。本当に愚かなことです。きちんと使って仕事をすれば生活を建て上げる事ができたのに、本当にもったいない話です。そんな時に、自分だけではなく、世の中全体に大恐慌の風が吹き、無一文になった彼を助ける人は誰一人いませんでした。やっとのことで得た職業は誰もが嫌がる豚飼いの仕事だけでした。それでも仕事が無いよりもましでした。しかし、余りの空腹感に満たされた彼は、豚のえさでもいいから食べたいと思いました。そんなときに彼はやっと自分がやって来たことの間違いに気づき、父親の所に戻ろうと決心しました。プライドも無いわけではありません。父親の財産は遺産の分け前でした。それは、父親が死んで初めて与えられるものでした。それを失礼にも生きている間にもらおうと考えたのです。そこまでして得た財産を無駄にしてしまったという失敗に言い訳を言える余地はありません。そして、ここまでみずぼらしくなった自分を父親に知られてしまうことにはもちろんためらいもあったことでしょう。しかし、もう生きていく道はありませんでした。死んだ方がましだったかもしれません。しかし、そんな意地も誇りも彼には残っていませんでした。そんな彼が、一番知られたくない所、今の自分を最も見せたくない父親の所に戻ると決心したのです。

彼は究極の貧しさを目の前にしてやっと思い出しました。その対照的とも思えるようなかつての自分の世界。それは、父親と共にいたときの生活でした。雇われていた人たちでさえも有り余るほどの食料を与えられていたという大いなる豊かさ。それが当たり前とってしまい、感謝の一字も出て来ないような心しかもっていなかったかつての自分自身。しかし、今ではそれは決して当たり前ではなく、父親と共にいることの一方的な恵みだったということ。

放蕩生活を送ったがゆえに貧しくなった彼は父と共にいることによって与えられていた恵み豊かさを鮮やかに思い出したのです。私たちも時として、今ある恵みを当たり前のように感じてしまって、父なる神様の恵みのよって与えられている恵みの豊かさに気づかないことがあると思います。そんなときに感動が薄れ、感謝が出て来なくなってしまうことがあります。だからといって私たちが放蕩生活をすべきであるということでは決してありません。

彼はその後、立ち上がり、父親のもとに出かけて行きました。“I will get up and go to my father and say,…”「私は立ち上がろう！そして私の父の所へ行こう！そして、言おう！」と言って、悔い改めの言葉を宣言します。物凄い勇気です。ここには大きな決断がありました。私たちも、今の自分自身から立ち上がり、自分の殻を打ち破り、神の元へ行きましょう！